

# 高める

## 進協を設立

減少している。同をアップさせて入やし、地元に着つくり産業に励む成しようと、市内学校などが連携し会を発足させた。教育の関係者などで構成し、▽長井魅力アップに関する事業▽ものづくり教育に関する調査研究▽地域企業の魅力を見童・生徒にPR▽県及び関係機関等に対する要望活動—といった事業を展開する。設立総会には委員ら約30人が出席し、会長に同校体育文化後援会長で第三セクター「日本・アルカディア・ネットワーク(JAN)」の黒沢栄社長を選出した。11月中旬に役員会を開き、事業の具体的な内容を決定する。

# 民生委員制度100年、衆八云



関係者が制度創設100周年の節目を祝った  
県民生委員・児童委員大会＝山形市民会館

員制度創設100「県民生委員・児童委員」が30日、山形で開かれ、関係者0人が民生・児童たしてきた役割をとともに、一層の活動発展に向けて決意を新たにした。主催者として、奈良崎正明県民生委員児童委員協議会長が「地域共生社会の実現に向け、われわれへの期待は高まっている。誰もが

ガススタンドなど提供する災害協定

酒田市とケイテック締結

酒田市は30日、液化石油ガス(LPG)ハイブリッド車の製作販売などを手掛けるケイテック(同市、小松豊社長)と、災害時にガススタンドやLPGハイブリッド車の提供を受ける協定を結んだ。締結式は市役所で行わ



協定書に署名し記念撮影をするケイテックの小松豊社長(右)と丸山至市長  
＝酒田市役所

れ、小松社長は「酒田から新しいエネルギーの在り方

笑顔で安全に、安心して暮らせる社会づくりのために力を尽くそう」と式辞を述べ、吉村美栄子知事、青山永策県社会福祉協議会長があいさつした。鈴木憲和衆院議員らが祝辞を述べた。

子どもや子育て家庭の支援▽災害時の避難行動要支援者のネットワークづくり▽県民への周知活動—などを盛り込んだ行動スローガンを採択。ルーテル学院大(東京)の市川一宏教授の記念講演、つくも保育園(山形市)の園児らによる「民生委員の歌」の披露などもあり、節目を祝った。民生委員制度は1917(大正6)年に岡山県で始

まった済世顧問制度が起源とされる。47(昭和22)年に創設された児童委員制度も今年で70年の節目を迎えた。本県では、民生・児童委員の定数が2913人で、各市町村で地域福祉の向上に貢献している。



を提案していく。市と協力しながら進めていきたい」とあいさつした。丸山至市長は「災害発生時に市民のために活用させていた。今後も市民の安全安心のために貢献してほしい」と謝辞を述べた。

同社は締結を機に来年1月、同社敷地内で災害対応型のがススタンドを稼働予定。LPGハイブリッド車40〜50台の燃料を充填(じゅうてん)できるほか、発電機などを取りつけて食事や照明を供給できるといふ。災害が発生した場合、同社は市の要請に応じてこのガススタンドや事務所、駐車場、ガス発電機、非常用照明、炊飯器用ガスコンセント、LPGハイブリッド車を提供する。

幹線道や河川整備  
財務、国交省に要望

### 自民置賜県議団

県議会の置賜地区選出自民党議員団(船山現人会長)は30日、幹線道路や河川の早期整備などを財務省、国土交通省に要望した。写真。